

大草原の国・モンゴル

6月13日（金）津田公民館において、国際理解出前講座「大草原の国・モンゴル」を開催しました。講師は、モンゴル出身で現在姫路市内にお住いのレンツェンホルロー・オユンゲレルさんです。

講師：レンツェンホルロー・オユンゲレル



<モンゴル相撲>



<モンゴルのチェス>

講座では、モンゴルの四季おりおりの生活の様子が紹介されました。大草原、移動式の住居「ゲル」、馬頭琴など、モンゴルの美しい自然や文化についての話に、参加者の方は熱心に聞き入っておられました。モンゴルは、日本人にとって、それほどなじみのない国ですが、大相撲のモンゴル出身の力士の多さは、よく知られています。最後に「どうしてモンゴル人は相撲が強いのか」という質問がでました。子どものころからみんな相撲をとっている、足腰が強いからだという答えでした。年に一度のナーダムという祭りでは、モンゴル相撲の大会があり、勝ち抜いた勝者は英雄だそうです。

最後にモンゴルについてのO×クイズをしました。トライやるウィークで参加していた中学生も、楽しみながらモンゴルについての知識を深めました。

<馬頭琴>

